



2012年2月8日

株式会社損害保険ジャパン
横浜市役所

「異業種交流会」を通じ、地域のダイバーシティを推進 ～民間企業と横浜市が連携して、働く女性の活躍を支援～

株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」、社長：櫻田謙悟）と横浜市役所（以下「横浜市」、市長：林文子）は、女性活躍推進に取り組んでいる横浜市所在の企業と連携し、地域で働く女性の活躍支援を目的として「地域ダイバーシティ in 横浜」（異業種交流会）を共同開催します。

1. 実施の背景

損保ジャパンは、2003年に女性活躍推進のための専門組織を設置し、女性社員のキャリアアップ支援策や仕事と家庭の両立支援制度の拡充を実施してきました。2009年度からは業種を越えた企業交流を女性活躍推進の課題のひとつと位置づけ、全国各地で積極的に交流会を企画・実施しています。

横浜市は、「横浜市中期4か年計画・横浜版成長戦略」のひとつとして2010年に「女性による市民力アップ戦略」を掲げ、「働く女性応援プログラム」に取り組んでいます。本プログラムは、地域の企業と連携し、企業経営者と働く女性の意識改革を促進することにより、キャリアアップを目指す女性を育成し、元気な横浜をつくることを目的としています。

このたび両者の取り組みが一致し、開催趣旨に賛同いただいた企業とともに「地域ダイバーシティ in 横浜」（異業種交流会）を開催することとしました。

官民一体でのネットワーク作りを通じ、女性の活躍による地域の活性化を目指します。

2. 「地域ダイバーシティ in 横浜」（異業種交流会）の内容（予定）

（1）セミナー、講演会の開催

女性活躍を推進しているNPOや財団、または一般企業で活躍されている方を招いてセミナーや講演会などを開催します。

（2）女性育成プログラムの共有

キャリアアップ研修など、参加企業がもつ女性育成プログラムを情報交換しあうことで、効率的かつ効果的なノウハウの共有を図ります。

（3）ワークショップの開催

各回テーマを決定し、分散会方式で情報交換や意見交換を行い、研究発表などを実施します。

テーマ例）次世代キャリア育成支援、学生キャリア育成支援、男性の意識改革、
人事制度への提言、育児短時間利用者の働き方、など

(4) 地域貢献活動の実施

地域の大学生や高校生などを対象とした就職支援プログラムや参加企業の仕事内容などを紹介します。

3. 開催日程

2012年2月から2013年3月までの間、2か月に1回程度実施予定です。
なお、2月16日(木)にワークピア横浜でキックオフイベントを開催します。

4. 主催者

損保ジャパン、横浜市

5. 参加企業

神奈川新聞社、第一生命保険株式会社(五十音順)

横浜市所在の企業を対象に、順次、参加企業を増やしていく予定です。

以上